

新川むつみ園だより 第120号

むつみ

平成27年8月20日発行

発行 新川むつみ園

新川むつみ園保護者会

編集 広報委員会

〒939-0633

富山県下新川郡入善町浦山新2208

TEL (0765) 78-1131

<http://www.mutsumien.com/>



～7月4日・5日
北陸新幹線に乗車!!～

長野方面へ宿泊旅行にってきました。
新幹線を利用し、快適な旅を満喫。
すばらしい思い出になりました。



善光寺大香炉にて。「ご利益がありますように」



就任のご挨拶

保護者会長

山本 悦子



去る四月十八日の総会におきまして、新しく保護者会長に就任いたしました。村上会長の後任では、余りにも荷が重すぎるのですが、皆様のご推挙を受け、この大役をお引き受けすることになりました。

今、新川むつみ園は開設から三十四年経過し、老朽化・四人部屋等改善が急務になっています。保護者会も、生活の場の問題として、積極的に受け止めて行きたいと思えます。

さて、当園には、たくさんの方々のボランティアの方々が来て下さいます。

私は平成元年退職後、施設や育成会・地域の役員として活動をする中、施設入所者も地域の一人であるとの思いが深まりました。利用者が心豊かで充実した生活を送るため、

保護者も地域に参加交流して、地域と共に歩む施設を目指し、園と保護者がこれからも信頼関係を深め、会員の皆様と手を携えて活動して参りたいと存じます。今後ともご指導ご協力のほど宜しくお願いいたします。



就任のご挨拶

事務長

室 均



この度、柴垣事務長の後任として、入善町役場を退職し四月に着任しました。むつみ園の存在は町に奉職数年後に知ることになりますが、着任後、園長より渡された「新川むつみ園十周年誌」に目を通すまでは、むつみ園の役割や設立に至るまでの経緯、また、保護者の皆様の切実な願い、それに応える行政の支援などについては、恥ずかしながら皆無に等しい状況でした。その一読後は、むつみ園への認識が一変するなか、むつみ園の草創期にご尽力された各初代の杉原理事長、川原園長そして伊林保護者会長には、想像を絶するご苦労があったものと推察いたします。さらに入所者の保護者や兄弟姉妹からの寄稿文には感涙にむせびながら家族の愛に触れさせて頂いたところです。この素晴らしい園にご縁を頂き、私に課された職責を全う出来るよう精一杯努めなければと、決意を新たにしました次第です。

さて、むつみ園は幾星霜を経て竣

工より三十四年となり、経年による施設の老朽化が進んでおります。また、入所者の高齢化やプライバシーを尊重した居室の在り方など、福祉環境の変化に応えるべく整備が急務となっております。このため、五月の役員会において理事及び評議員の皆様にご説明と貴重なご意見等を聴き、また、職員と保護者会の各代表者で構成する「新川むつみ園改築整備検討委員会」が設置され、七月に第一回目の会議において、ご意見やご要望を頂いたところであります。今後は県内の先進施設を視察し、再度、関係者のご意見等を頂き、平成二十八年三月までに計画を作成するものです。

今、むつみ園の歴史に新たなページが開かれました。この時に居合わせさせて頂ける光栄とあらゆる苦難を克服する勇気が湧々と湧き上がってまいりました。未来に輝くむつみ園の弥栄と皆様の変わらぬご支援を切望し、就任のご挨拶とさせていただきます。

施設外就労で就職達成！

「就労支援ネットワーク体制から」

「ボク就職したい。」という言葉
を聞いて、一人でも多くの就職者の
思いを実現させたいと常に思ってい
ます。

先日、新聞に富山労働局によれ
ば、平成二十六年年度の障害者の就
職件数が前年度比二十三件増の
一〇九〇件と、過去最高を記録した
との記事を目にしました。これは企
業に一定割合の障害者雇用を義務づ
ける法定雇用率（企業五十名に一名
以上）が平成二十五年四月から引き
上げられたことも原因の一つと思わ
れます。特に福祉・医療施設での伸
びが目立っているとのこと。

昨年の七月から新川むつみ園地域
生活支援センターによる就労継続支
援事業B型に取り組み、入善町にあ
る特別養護老人ホームおあしす新川
で施設外就労を始めました。その結
果、今年七月の二年間で就職者三名を
出すことができました。他に、一般企

業や福祉施設への就職の方もいます。

施設外就労を始めた頃は不安があ
りましたが、職員の働きかけや受け
入れ事業所との様々な支援方法の相
談や新川障害者就業・生活支援セン
ターの職員の助言等もあり安心した
支援体制を作れたことが成功につな
がったと思います。

何より施設外就労にチャレンジし
た本人の意欲を受け入れ、密接に連
携を取り合い、就職する際は企業側
の話もお聴きし、お互いのマッチン
グを図りました。

一方で、就労移行支援事業・就労
継続支援事業A型であってもなか
なか就職に結びつかないケースもあ
ります。就職には本人の能力も考え
られますが、第一に就職に対する思
いが本人・保護者・事業所・企業が
一体となつて就職への課題に向き合
い、教育・医療・福祉・ハローワーク
や新川障害者就業・生活支援センタ
ーとの連携を図らなければなりません。
これらの関係機関を総合的に活
用して対応しなければ就職には結び
つかないと思います。

次に、施設外就労でお世話になっ
ているおあしす新川の職員の感想を
紹介します。（森下総括支援課長記）

特別養護老人ホーム「おあしす新川」職員へのインタビュー 施設外就労を受けて

おあしす新川 介護部長 廣田美津子

平成二十六年四月、おあしす新川
の二つ目のユニット型特養がオーブ
ンしました。そこに新川むつみ園の
利用者さんが掃除に入ってください
ことになりました。

ユニットには三十名が入居されて
います。ここでは誰もが「笑顔」で
「挨拶」を心がけています。当初は
慣れなくてこわばった顔の利用者さ
ん達も、今では「おはようございま
す」、「さようなら」と、笑顔で元氣
に通つてくれます。掃除は、担当

の先生の指導のもと、一つ一つ丁寧
に作業をしておられます。作業中あ
まりにも真面目すぎて、入居高齢者
様から「あのあんちゃんの顔怖い…」
との声もたまにあります（笑）。

私も職員は「入居者様」のため
に、居心地のよい環境づくりに努め
ています。どうぞ「笑顔」と「挨拶」
を忘れず、元気に活動が続けていた
だきたいと思います。これからもよ
ろしくお願いします。



▲洗面所の清掃



▲隅々まできれいに



▲手摺りの清掃

納涼盆踊り

～8月2日(日)～



たくさんのボランティアの皆さんから、踊りを盛り上げていただきました。



お暑い中、飲食物の販売をありがとうございました。



大勢の方々が、盆踊りにお越しくださいました。



利用者の皆さんも、ゲームコーナーや踊り…充分満喫しました。

みんなが楽しみにしている盆踊り！今年もボランティア、地域、保護者の皆様の優しさとお力添えで盛況に行うことができました。ありがとうございました。

「親亡き後を考える」

～保護者会研修会の感想～

保護者 能沢美紀子

私達の今の暮らしは、どのようになつていくのでしょうか、そんな疑問を持ったことはありませんか。病気になるったり、家族が亡くなったりと大きな変化が考えられます。特に自分自身の変化、判断能力の衰えについてしっかりと考えていかなければいけません。そのためにエンディングノートの活用が考えられます。

保護者会では、六月十三日、七月十一日にファイナンシャルプランナーの上田亨先生をお招きして講演をしていただきました。内容は、「エンディングノート」について、大変分かりやすく参考になるお話でした。「エンディングノート」は、テレビなどでも終活準備ノートとして話題になつてい

ます。記する内容に恥ずかしいかなと思う項目もありますが書いてみたとは思っていました。補足として子供の成長記録も書けるのでとてもよいノートだと思います。一度ノートを開いてみませんか。

「成年後見制度」については、以前からよく聞く言葉です。世の中は制度利用の流れになりつつあります。これは、障がいを持つ子供の身

を守る制度です。親が障がいのある子供の世話を一生懸命しているうしろ姿を兄弟は、よく見ています。いつか親のように関わってくれるでしょうが、親亡き後、確実に子供の権利の保護をしてくれる制度であると思います。私は、成年後見制度の手続きをしたことがあります。行ったことのない法務局や裁判所の審議官との話し等、簡単な手続きではありませんが、子供には利用したいと思つていきます。

私達の子供は、むつみ園の中で守られて日々生活しています。最後に子供に何をしてやるか、それを今一度考えてみるよい機会になったのではと思います。



▲講演の様子



むつみあいトピックス



こぶしカラオケ愛好会との交流会 4月26日



楽しく聴き、歌いました。

入善高校との交流会 5月26日



一緒に苗を植えられて、楽しかったです!

入善ライオンズクラブとの交流 5月28日



パークゴルフ、会食を楽しみました。

日帰り旅行(小布施方面) 6月20日



サクランボ狩りに栗おこわ。美味しかったですね。

福寿会 (浦山新地区敬老会) との交流会 6月23日

ペタンクで
大盛り上がりでした。



黒東小学校との七夕集会 6月30日



みなさんの願い事、叶いますように…。



良い研修となりました。
(亀田係長記)

また、居住環境の構造化の工夫、集団生活の中でも個々の出来るところや、好きな事を活かす工夫、何よりも寮内の職員の統一された支援の姿勢や記録の大切さ等、感心することが多々ありました。

当園でも取り組んでいる、一日の生活の見直しを持たせるためのスケジュール化や、安定した生活を送るための、余暇時間や作業として取り組んでいる自立課題の提示の仕方等、利用者にとってわかりやすい視覚的に訴える支援を学ぶことができました。

国立のぞみの園
行動障害支援者研修に参加して

季節のあゆみ(行事予定)

- 9月 入善ロータリークラブ交流会
ふれあい育成スポーツ大会
- 10月 入善町シルバー人材センターとの清掃活動
新川地域精神保健福祉推進協議会
交歓球技大会
- 11月 新川むつみ園祭
入善町ハートフルフェスティバル
関西電力との園外環境美化
- 12月 入善高校吹奏楽部・入善吹奏楽団
クリスマスコンサート
四ツ葉園との合同クリスマスコンサート
(らくんせーるのくちゅーる)
忘年会(各係)

まごころの花束 ご寄付ありがとうございました

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| ・佐藤 進 | ・梅津 淑子 | ・新屋区長会 |
| ・五十里佳子 | ・橋本 正一 | ・会長 大林 松雄 |
| ・長谷川光子 | ・米田 祐一 | ・新屋地区児童委員民生委員 |
| ・北條 秀悦 | ・常盤 紘子 | ・中易佐喜子 |
| ・杉本 信一 | ・寺崎 洋子 | ・新屋地区社会福祉協議会 |
| ・小森 曉美 | | ・藤田 忠 |
| ・こぶしカラオケ愛好会 | | |
| ・会長 柏原 保昭 | | |
| ・北陸銀行入善支店 | ・(有)中野工業 | ・ヘアメイクピュア |
| ・福寿会会長 上林 宏 | ・入善町 | |
| ・入善ロータリークラブ | ・浦山新児童会 | |
| ・かどや商店 | ・会長 鬼原 孝嗣 | |
| ・入善ライオンズクラブ | ・浦山新徳友会 | |
| ・朝日町ライオンズクラブ | ・会長 鬼原 史人 | |
- (順不同・敬称略)

北陸新幹線が開業し、早五ヶ月。新川むつみ園周辺の観光地も、賑わいをみせています。これを機に、地域の資源や文化について見直しがされていますが、新川地域の自然や文化の多様性に驚かされます。当たり前の風景を、有難いと思える心を忘れずにいたいものです。

(M記)

富山ファーストバンク社会福祉基金にて軽自動車購入



6月16日に納車いただき、障害者支援に大いに活用していきます。ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました ボランティア活動

- | | | | |
|-------------------|----------|---------------|-----------|
| ・入善町理容組合 | 代表 西村 民子 | ・虹の会 | 代表 草野サツ子 |
| ・喫茶ボランティア | 会長 上林 宏 | ・入善ライオンズクラブ | 会長 中林 秋野 |
| ・浦山新地区福寿会 | 会長 柏原 保昭 | ・サフランの会 | 会長 浦瀧 登 |
| ・こぶしカラオケ愛好会 | 会長 堂用 知子 | ・入善町役場 | ・黒東交通安全協会 |
| ・J Aみな穂はびねす | 会長 山本 悦子 | ・富山第一銀行 入善支店 | ・代表 平井紀代美 |
| ・なつめ会 | 会長 荒田 優子 | ・入善町ヘルスボランティア | ・会長 鬼原 史人 |
| ・入善町婦人ボランティア連絡協議会 | 会長 藤井加津枝 | ・青船会新川ブロック | ・代表 鬼原 史人 |
| ・橋本 睦子 | ・スナック紫陽花 | ・吟正会 | |
- (順不同・敬称略)

困ったこと、悩んでおられることはありませんか?

「障害者相談支援事業」

(サービス等利用計画作成の相談に応じます。)

「新川障害者就業・生活支援センター」

★★まずは気軽にご連絡を…★★

TEL 0765-78-1131

新川むつみ園内 担当：野寺、米田、今濱
中瀬、西村、島瀬

編集室から